

令和7年 第4回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 1

No.	質問者	質問事項
1	(2番) 村 上 一	<p>1. 隠岐の島町の少子高齢化対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第2次隠岐の島町総合振興計画前期基本計画の「人口の推移」、「合計特殊出生率」「UIターン者数」をどう評価するか。 ◆若者に魅力的な町にするためにどうするか。 ◆高齢者が住みやすい町にするためにどうするか。 <p>2. 活力を生み出す隠岐の島町について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第1次産業（農林水産業）の「多面的機能」をもっと大切にすべきではないか。 ◆隠岐の島町水産振興計画の「一定規模以上の加工場の建設」、「隠岐水産高校との連携による商品開発」、「担い手育成」についてどう評価し、今後の課題をどうとらえているか。 ◆若者が隠岐の島町で働くと思えるような町にしていくために、隠岐水産高校、隠岐高校、隠岐養護学校との連携をどのようにしていくか。 ◆隠岐の島町の高校に進学する中学生を増やすためにどうするか。
2	(14番) 高 宮 陽 一	<p>1. 地域振興の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域振興策に力を入れたい本気度は。 ◆どのような体制・手法で地域振興を推進するか具体的に。 <p>2. 行政組織について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本町の支所・出張所の現状をどのようにとらえているか？ ◆出張所を支所に変更するのは適当でないと判断した理由は？ ◆組織の変更には時間を要する具体的なことは？ ◆早急に中出張所を支所にし、本庁・支所・出張所を含めた組織の見直しを急ぐべき！
3	(12番) 前 田 芳 樹	<p>1. 消滅可能性自治体なる汚名の返上と人口減少抑止対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆30年スパンで考える隠岐の島町はどうなっていくのか。汚名の返上ができ、一定々の人口が維持でき、隠岐の島町は余裕を持って存続できるのか。 <p>2. 自主財源確保のために洋上風力発電事業への取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆民間レベルでのコンセンサスが得られそうな段階に至りつつあるうなので、町として検討を主動しても良い時期になっているのではないか。

令和7年 第4回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 2

No.	質問者	質問事項
4	(9番) 菊地政文	<p>1. 地域担当職員について</p> <p>◆制度を単なる担当割ではなく、自治会再生のツールとしてどう活用し、後押ししていくのか本町としての考えは。</p>
5	(4番) 脇田千代志	<p>1. 中出張所を中支所への改編について</p> <p>◆第3回定例会一般質問後の検討状況は?</p> <p>2. 洋上風力発電の誘致について</p> <p>◆国への年に一度の情報提供が迫る中、官民連携して取り組むべきでは?</p>
6	(8番) 村上謙武	<p>1. 本町の高等学校に、島外から入学した生徒への支援などについて</p> <p>◆物価高騰による経費の増大に対し、寮生や下宿生に対する既存の補助金支給額の増額を検討すべきでは。</p> <p>◆将来の関係人口やIターン者を増やすために、島外から入学した生徒たちに対して、本町との関わりを深めるための取り組みを、行政が積極的にやるべきでは。</p> <p>2. 財政の健全化に向けての対応について</p> <p>◆業務の効率化と組織のスリム化を進めることで、人件費等の経常費削減を図るべきでは。</p> <p>◆役場本庁舎及び各支所等の駐車場使用料を町職員から徴収することを検討すべきでは。</p>
7	(1番) 松山貢	<p>1. 水産振興の現状、今後の展開について</p> <p>◆小規模・自営漁業者のための存続対策の推進は。</p> <p>◆水産物の流通、鮮度保持の取り組みは。</p> <p>◆水産物の鮮度保持と流通マーケティングの実例と実践に向けての見解は</p> <p>◆<small>うみぎょう</small>海業研修事業の実施を。</p> <p>2. 水産振興、観光振興における船舶の整備・改善について</p> <p>◆航行状態改善のための取り組みは。</p> <p>◆航行状態改善のための実践に向けては</p>

令和7年 第4回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 3

No.	質問者	質問事項
8	(7番) 齋藤則子	<p>1. 防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 9月定例会における質問、災害時に対応できるバイパス整備の進捗状況は。 ◆ 自主防災組織の現状に対する見解は。 ◆ 放射線の知識と原発事故時の対応に関する講演会を本町で開催しては。
9	(5番) 山田浩太	<p>1. 不登校児童生徒への支援体制の抜本的改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 本町における現状の認識と支援体制を伺う。 ◆ 廃校および地域資源を最大限活用した「多様な学びの場」を設置する考えは。 ◆ ICTを活用した学習機会の保障と出席扱い等のガイドラインの策定を。 <p>2. 持続可能な行財政運営と将来負担比率の推移について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 将来負担比率の計画値悪化に対する要因と今後の見通しは。 ◆ 中期財政計画にある「既存事業の見直し」について、具体的にどの分野を削減する見通しか。 ◆ 財政の現状とリスクに関する町民への説明責任と情報発信を。
10	(6番) 牧野牧子	<p>1. もう一步踏み込んだ空き家対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 空き家対策に特化した相談窓口を設置するべきではないか。